

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀がリバース通貨スワップによる1日当たりのドル買い介入規模を1万5千枚に据え置いたことや、Temer大統領代行がValorとのインタビューにおいて、「レアル相場は強過ぎず、弱過ぎず、一定の均衡水準で推移すべき」と発言したことでレアル売りが優勢となり、一時3.19台半ばまでレアル安が進行する時間帯も見られた。同大統領代行の発言が、介入規模拡大の翌日に実施されたことを受け、マーケットでは、「同大統領代行が過度なレアル高を抑制するため、政治的圧力を強めたのではないか」との憶測が拡がっている。なお、Goldfajn総裁はサンパウロで開催されたイベントにおいて、「中銀は一定の条件下において為替ポジションを削減することができ、その典型例が現在進行している既存スワップポジションの削減である」と改めて発言している。インフレ率見通しについては、2017年までに政府目標である前年比+4.5%に誘導するとの見解を再度示した。

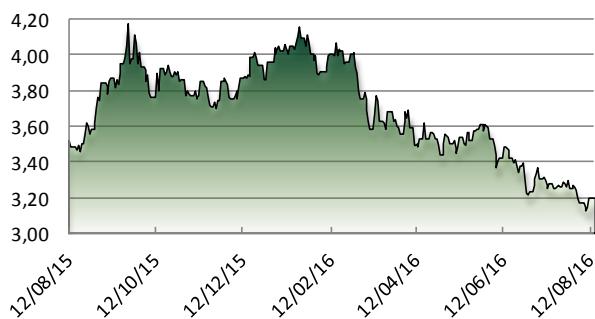
Temer政権の経済チームが匿名を条件に語ったところによると、ブラジル経済については確かに最悪期は脱したと考えられるものの(12日に公表された6月経済活動指数が前月比0.23%増と、2014年12月以来の良好な数字を記録)、明確な復調を期待できるのは少なくとも今年の第4四半期になる見通し。

マーケットデータ

Indicator	Unit	8月11日	8月12日	前日比	7月12日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,1444	3,1922	+0,0478	3,2956
	対円	JPY	32,42	31,74	-0,68	31,75
	対ユーロ	BRL	3,5019	3,5638	+0,0619	3,6470
円	対ドル	JPY	101,96	101,30	-0,6600	104,69
	対ユーロ	JPY	113,55	113,06	-0,49	115,80
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	58.300	58.298	-2	54.256	+4.042
CDS Brazil 5yrs (クレジット・フルトスワップ [°])	bps	258,3	257,6	-0,7	295,4	-37,8
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,84	11,88	+0,04	12,09	-0,21
DI Future Apr17 (金利先物)	%	13,62	13,62	-0,00	13,54	+0,08
3 Months US Dollar Libor	%	0,817	0,818	+0,001	0,673	+0,145
CRB Index (国際商品指数)	Index	182,0	182,7	+0,7	190,2	-7,5

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

